

平成22年度 第5回 地盤工学表記法委員会  
WG1 & WG2合同  
議事録（案）

日時	平成23年2月28日（月）15：00～17:00				場所	3F中会議室		
委員長兼 WG1リーダー	岸田 隆夫		委員兼 幹事	伊貝 聡司				
委員兼WG1	鈴木 直子		委員兼WG1	石井 建樹	×	委員兼WG1	杉本 隆	
委員兼WG1	福岡 秀基		委員兼WG1	谷 和夫		委員兼WG1	大熊 英二	×
委員兼 WG2リーダー	鈴木 明夫		委員兼WG2	久保 裕一		委員兼WG2	千葉 久志	×

（ : 出席                    : 代理出席        × : 欠席                    : 未定）

議 題：

- 1．前回議事録の確認（資料-22.5.1）
  - ・原案どおり承認された。
  
- 2．基準部会報告（資料-22.5.2-1～22.5.2-2）
  - ・平成23年度の地盤工学表記法委員会の予算は40万円となる見通し。
  - ・学会全体としては、平成23年度は赤字予算を立てる予定。
  
- 3．用語の定義（JIS化）について（資料-22.5.3-1～22.5.3-2）
  - ・報告書について、資料の目次に沿って作成する方針について了承された。
  - ・23年度の作成WGのメンバーについて、3月中に確定することとした。
  - ・現時点では、伊貝、鈴木（直）、利藤の了承が得られている。
  - ・各委員はメンバー候補について、1名以上推薦すること。
  - ・赤本からのメンバーは、谷委員より古関先生に打診いただく。
  - ・基準部公募に応募した人員について、検討する。
  - ・青本からの用語抽出について、意見交換を実施した。
  - ・基準により、定義されている用語の領域が異なっているため、注意が必要である。
  - ・プレッシャーメーターなど「ー」が3つ連続することはJISではできないため、確認が必要。また、地盤高、標高について、定義しておく必要がある。
  - ・作業が終了していない委員は、1週間程度で完成させ、mailで配信すること。
  
- 4．標準用語（標準キーワード）について
  - ・（議事なし）
  
- 5．標準用語集の出版について
  - ・JIS用語の作業が終了する時期を目処に再検討するものとし、申し送り事項とする。
  
- 6．用語審議「試料の乱れ」について
  - ・（議事なし）

## 7. 英文HPについて

- ・公開までに、修正可能である。
- ・谷委員、杉本委員は、修正意見を伊貝幹事に連絡すること。

## 8. レキシコンへの対応（資料-22.5.8）

- ・いくつかの用語は、標準用語等との整合が必要であるが、今後の課題とし、誤記などを修正の上、基準部に提出する（伊貝担当）

## 9. 新常用漢字への対応（資料-22.5.9）

- ・基準部への上申書(案)を元に意見交換を実施した。
- ・執筆要領は、会誌部にも採用してもらうよう働きかけるものとする。
- ・修正点などがあれば、3/10（木）を目処にmailで連絡のこと。

## 10. その他

- ・特になし

## 11. 次回委員会

- ・第6回：平成23年4月6日（水）15:00～17:30（3F中会議室）

## 配布資料：

資料番号	資料
資料22-5-0	議題書
資料22-5-1	前回議事録
資料22-5-2-1	基準部議事録（案）
資料22-5-2-2	23年度予算 mail 審議
資料22-5-3-1	WG報告書（DRAFT_1.0）
資料22-5-3-2	JIS用語（再抽出_候補）_集計201012220
資料22-5-3-3	JIS用語（再抽出_候補）_谷先生当日配布資料
資料22-5-4	（欠番）
資料22-5-5	（欠番）
資料22-5-6	（欠番）
資料22-5-7	（欠番）
資料22-5-8	レキシコン用語抽出
資料22-5-9	常用漢字表改正に対する上申書_岸田委員長当日配布資料
資料22-5-10	